



ぐんぐん

立山北部小学校
1年 学年だより
令和5年度 No.10

自分のがんばりを振り返ろう

早いもので、今年度も残りわずかとなりました。振り返ってみると、子供たちのがんばりの「あしあと」がいたるところに見られます。「国語のノートが3冊目だ〜」「いっぱい書いたな〜」「プリントつづりもいっぴいだよ」「いろいろなことを勉強したね」ノートやプリントつづり等を見ながら、感想をもらす子供たち。そこには、自分の考えや感想がたくさんつまっています。自分で自分のがんばりを認めてあげる子供たちの姿がほほえましく感じられました。



1年間を振り返って、自分は何をがんばったのだろう。何ができるようになったのだろう。できないことについて目がいきがちですが、自分の「がんばり」を認めるということも大切です。それが大きな自信につながっていくことでしょ

漢字・計算チャレンジテストの結果から

漢字・計算チャレンジテストでは、練習の成果が実り、全員が合格することができました。ご家庭でも宿題の点検等、細かく見ていただきありがとうございます。

テストを採点してみると、漢字では、「止め」や「はらい」をあまり意識していないお子さんがいるようです。1年生で習う漢字は「大」「木」「日」「青」等、形が単純だからこそ、折れ、止め、はね、はらいを丁寧に正しく書くように心がけ、これからますます複雑になる漢字学習の基本を身に付けてほしいと思います。カタカナでは、「スープ」等、のぼす音の書き方や「シ」と「ツ」、「ン」と「ソ」の書き分けが不十分です。

計算では、たし算に比べ、ひき算の正答率が低かったです。たし算と同様に、ひき算も、引かれる数を10といくつに分ける「さくらんぼ計算」の考え方で正確に答えを出せるようになってほしいです。子供たちには、テスト用紙に「さくらんぼ計算」や、3つの数の計算ならば途中までの答えを書き込んでもよいことを指導していますが、やらずに間違えるケースが多かったです。また、2とび、5とびの数列が苦手なお子さん也多かったです。

学年末に向かって、今回の結果から見えてきた点を補強し、一年生の学習のしあげをしていきたいと思っています。



おすすめの家庭学習



国語	言葉見付け	「かばん」という言葉の中に「かば」という言葉が入っているように、言葉見付けをしてノートにたくさん書いてみましょう。言葉に興味湧き、言葉の意味や使い方がだんだん身に付いていきます。
	漢字、片仮名の復習	1年間の復習をしっかりしましょう。とめ、はね、はらいだけでなく、書き順や字形にも気を付けましょう。
	読書	2年生になると、教材の分量も増え、内容も難易度が上がります。読書の本もレベルアップを目指してチャレンジしてみましょう。
算数	計算カード	すべての種類のカードを混ぜて挑戦してみましょう。全問正解は当たり前、カードを見たらすぐに答えが出せるように練習しましょう。
	文章問題の練習	教科書の文章問題を写して、もう一度解いてみましょう。
生活	お手伝い	家族の一員として、自分の役割をもてるとよいですね。
体育	なわとび	一人で狭いスペースでも取り組むことができるので、いろいろな技にチャレンジして、スキルを高めましょう。

雪と親しむ活動

2月8日(木)に国立立山青少年自然の家に校外学習へ行きました。今回は、雪と親しむ活動を行いました。午前中は、2年生とペアになりチューブそりで滑ったり、ビニール袋に乗ってお尻で滑ったりしました。チューブそり体験では、初めは怖さを感じていた子供も多かったですが、回を重ねるたびによりアグレッシブにチャレンジしていくことができました。尻滑りでは、坂の下まで止まらずに滑り降りることができるように、ビニール袋の使い方や体勢を工夫する様子が見られました。うまく滑ることができず転がったり、雪まみれになったりしながらも雪の楽しさを十分に味わうことができました。

今回は2年生とペアを組んでの活動が多かったのですが、チューブそりを進んで運んでくれたり、そりの滑り方を相談して1年生の考えを尊重してくれたりする2年生の姿が見られました。整列や身支度も素早くできていて、子供たちが来年度に目指していくお手本として心に残してほしいと感じました。来年度は上級生として、立山青少年自然の家に戻ってこられることを楽しみにしています。



来入児交流学習会

2月13日(火)に、来年度の新1年生と交流学習を行いました。始めに、家庭科室と音楽室で、国語で学習した「お店屋さんごっこ」をしました。次に、体育館で、体育科で学習したダンスや音楽科で学習した「じゃんけん列車」「白くまジェンカ」を一緒にしました。「お店屋さんごっこ」では、最初は互いに緊張した面持ちでしたが、「いらっしやいませ」「これください」「りんごでいいですか」「ありがとうございました。また、来てください」等の会話のやり取りをしながら、次第に打ち解けて楽しむことができました。ダンスや「じゃんけん列車」等では、来入児のお手本になったり、「こっちに来てね」「一緒にしよう」等、声をかけたりすることができました。

振り返りでは、4月になったら、「一緒に遊んだり、学校のことをもっと教えてあげたりしたい」という声が多く聞かれ、2年生への意気込みを感じました。



メダルをかけてあげました



「お店屋さんごっこ」



「じゃんけん列車」

卒業を祝う会

1年生は、卒業を祝う会で、6年生と手をつないで入場することと、始めの言葉を任せられました。6年生の卒業をお祝いし、今までの感謝の気持ちをどんな言葉で伝えたらよいか、みんなで話し合いました。

- ・集団登校のときに、歩くのが遅くても待っていてくれてやさしかったよ。
- ・掃除のときに、どこを掃除していいか分からなかったら、教えてくれたよ。やり方も教えてくれたよ。
- ・運動会の応援のとき、大きな声で応援していてカッコよかったよ。応援の仕方やダンスも教えてくれたよ。

このように、6年生のすてきなところをたくさん出し合いました。子供たちは、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えようと一生懸命に練習をし、緊張しながらもしっかりと発表しました。

集会の後、「6年生をお祝いし、ありがとうの気持ちを伝えることができたか」と尋ねたところ、「6年生が楽しそうに笑ってくれて、うれしかった」と、全員が自信をもって手を挙げ、その表情から力を合わせてがんばったうれしさが伝わってきて、成長を感じました。

